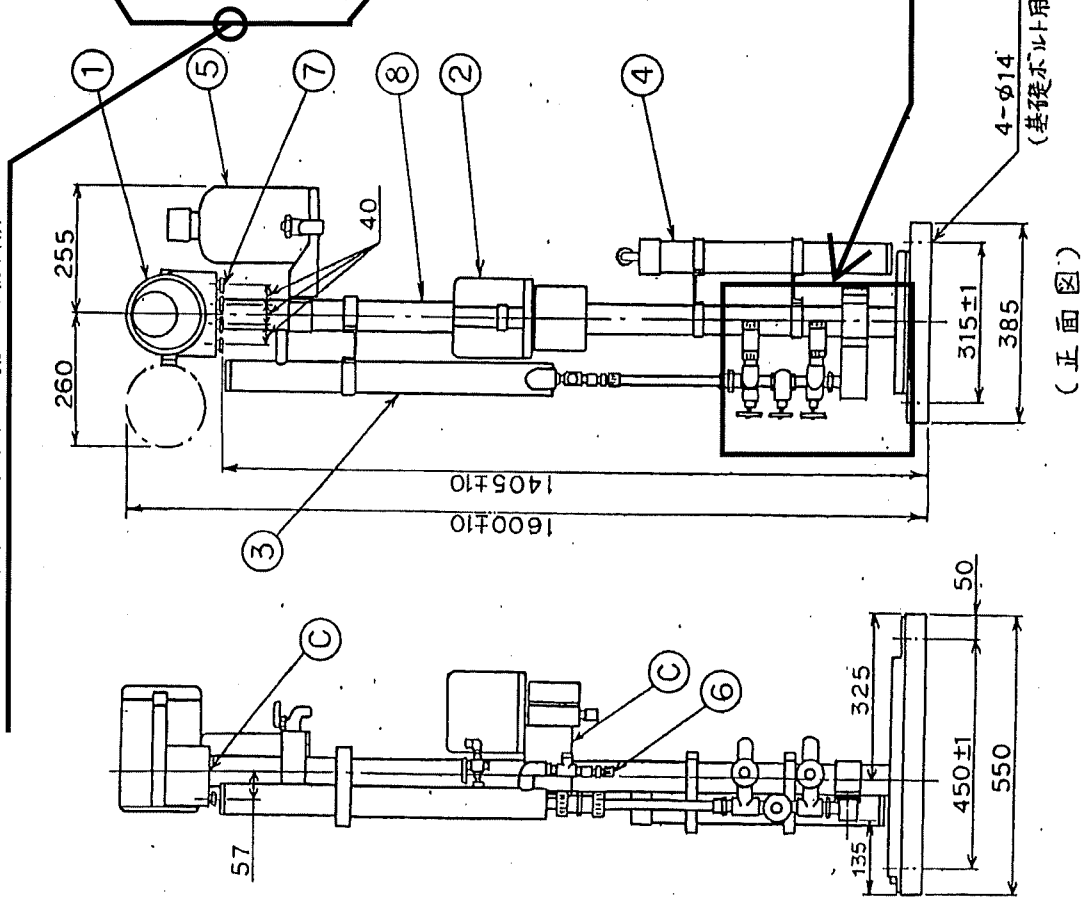


32136096383

既存残留塩素計 撤去機器



(正面図)

NO	名称	備考
1	指示変換部	
2	分析部	
3	脱泡槽	
4	ゼロ水フィルタ	
5	校正液タンク	容量 3ℓ
6	試料水採取口	
7	配線口	4-B20a 鉛直接続
8	スタンション	

記号	名称	備考
A	試料水入口	PT1/2 わねじ
B	排水口	PT1 わねじ
C	パージ用空気入口	PT1/4 わねじ (2箇所)
D	露縮水出口	PT1/2 わねじ (1箇所)

注) パージ用空気入口はオプションです。

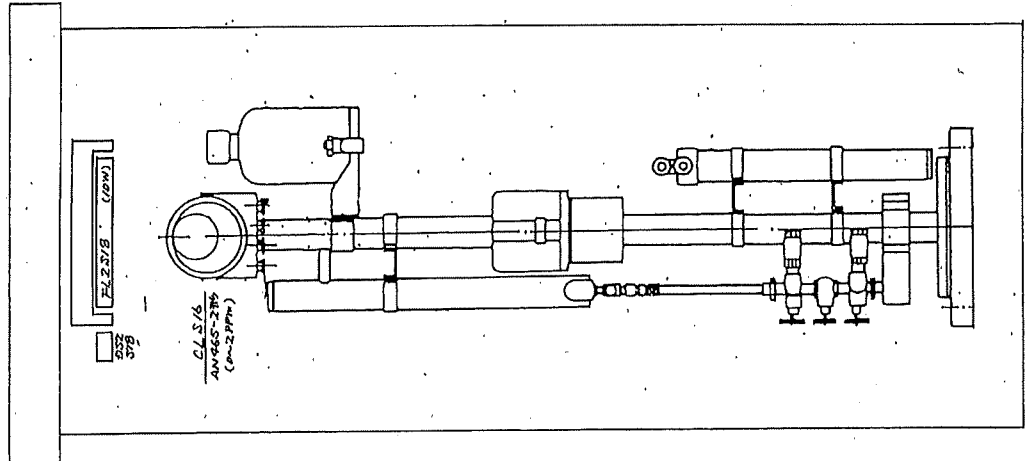
△ スタンション: 材質SGP (塩化ビニル系メタリックシリカ塗膜)

既存残留塩素計流用箇所

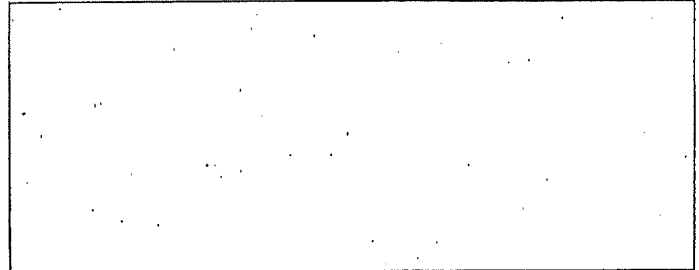
各施設 既存残留塩素計

指定公差 ±10

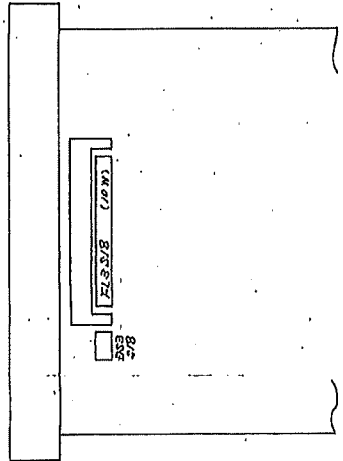
製図 検査 承認	図名 (ANM65-2) 新式遊離塩素計	図番 32136096383	角法
81-12-22	81-12-02		



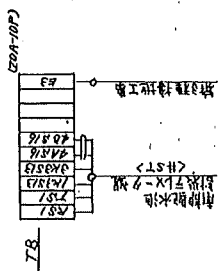
左側面



右側面



裏

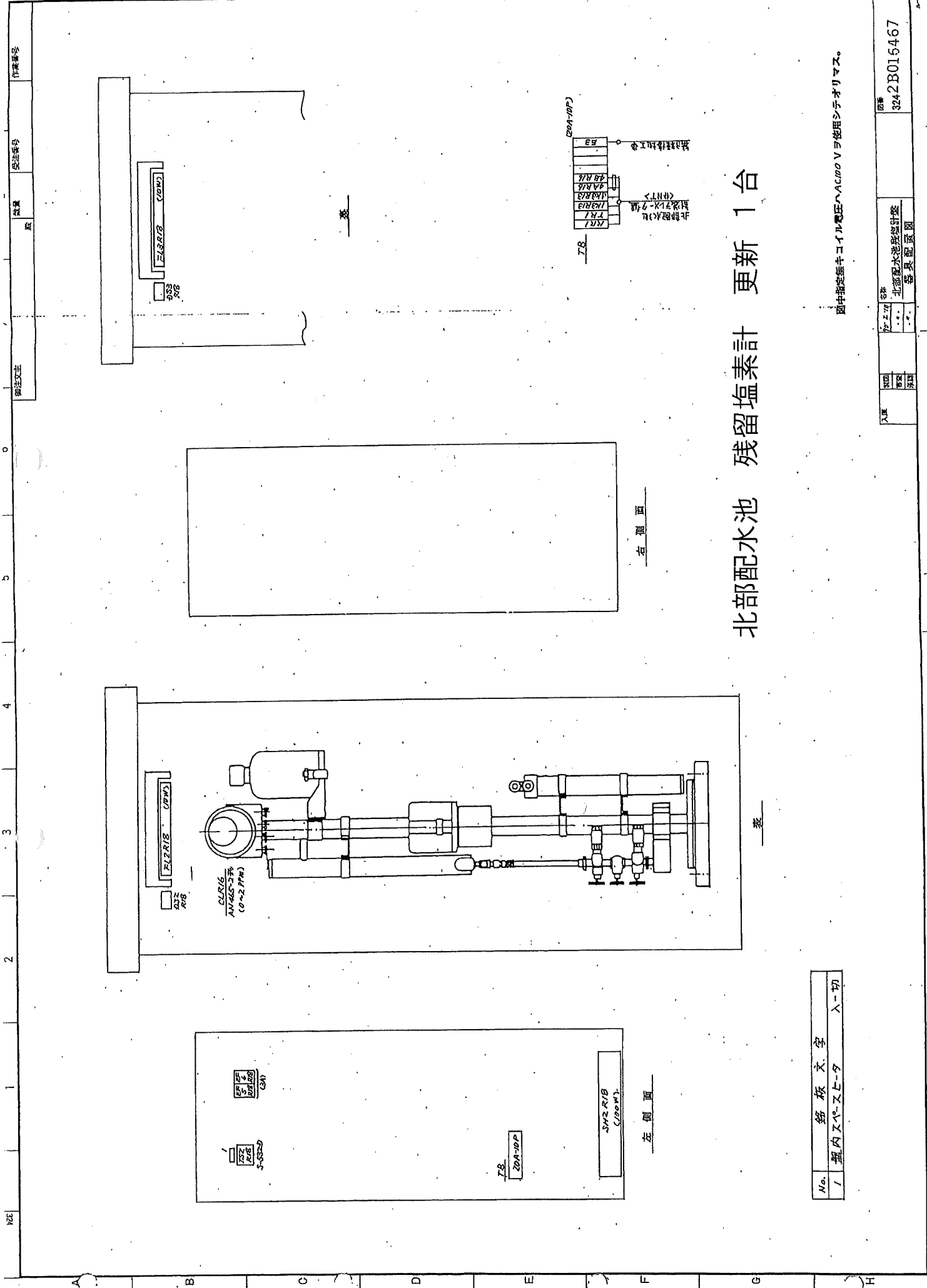


上野南部配水池 残留塩素計 更新 1台

No.	銘板文字	入一切
1	盤内スベ-ス上-夕	

図中指定値キコイル電圧ハAC100Vヲ使用シテオリマス。

入庫	品名	数量	図番
1	船舶配水機	1	324 2B016469
1	船舶配水機設置図	1	



北部配水池 残留塩素計 更新 1台

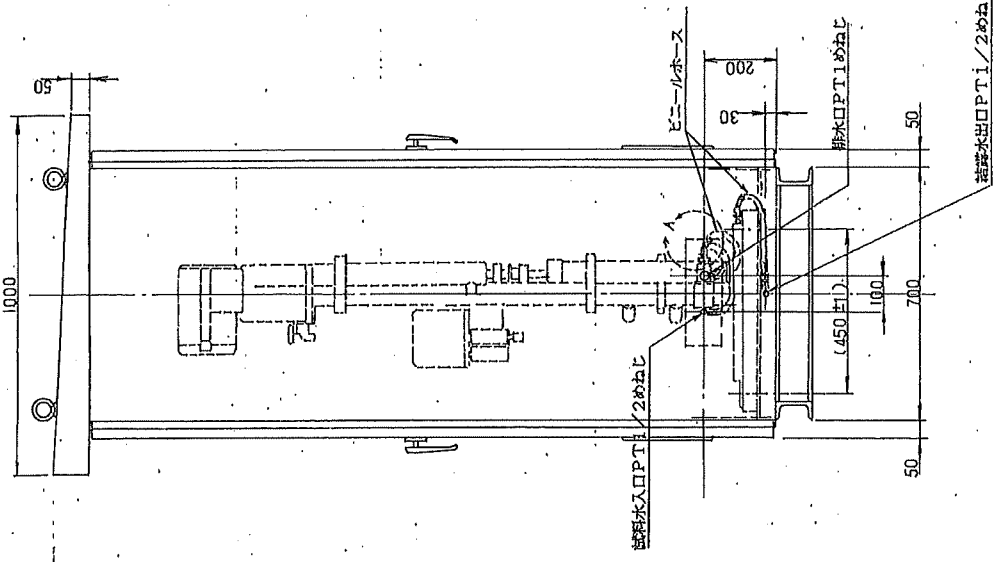
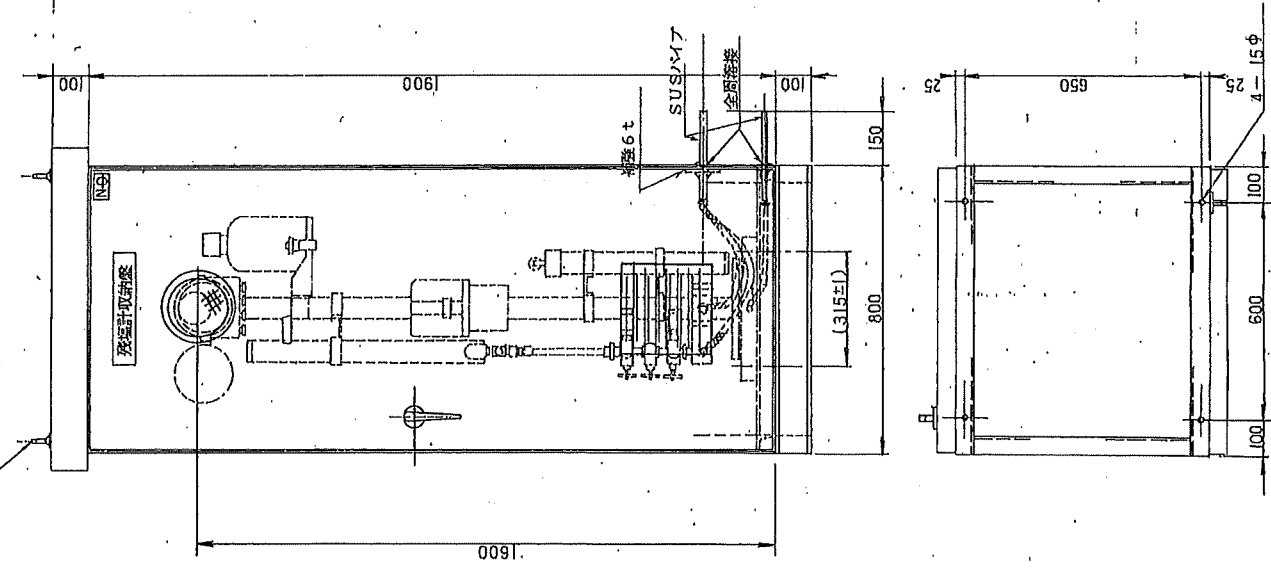
箇中指定期キコイル電圧ハAC100Vヲ使用シテオリマス。

No.	銘板文字	入切
1	堀内文也スレ-タ	

入庫	検出	部	番	号
入庫	検出	部	番	号
北部配水池残留塩素計				図番
器具設置図				3242B015467

形	式	電圧	周波数
SO	AM	100V	60HZ

4-M16 系/75Vト



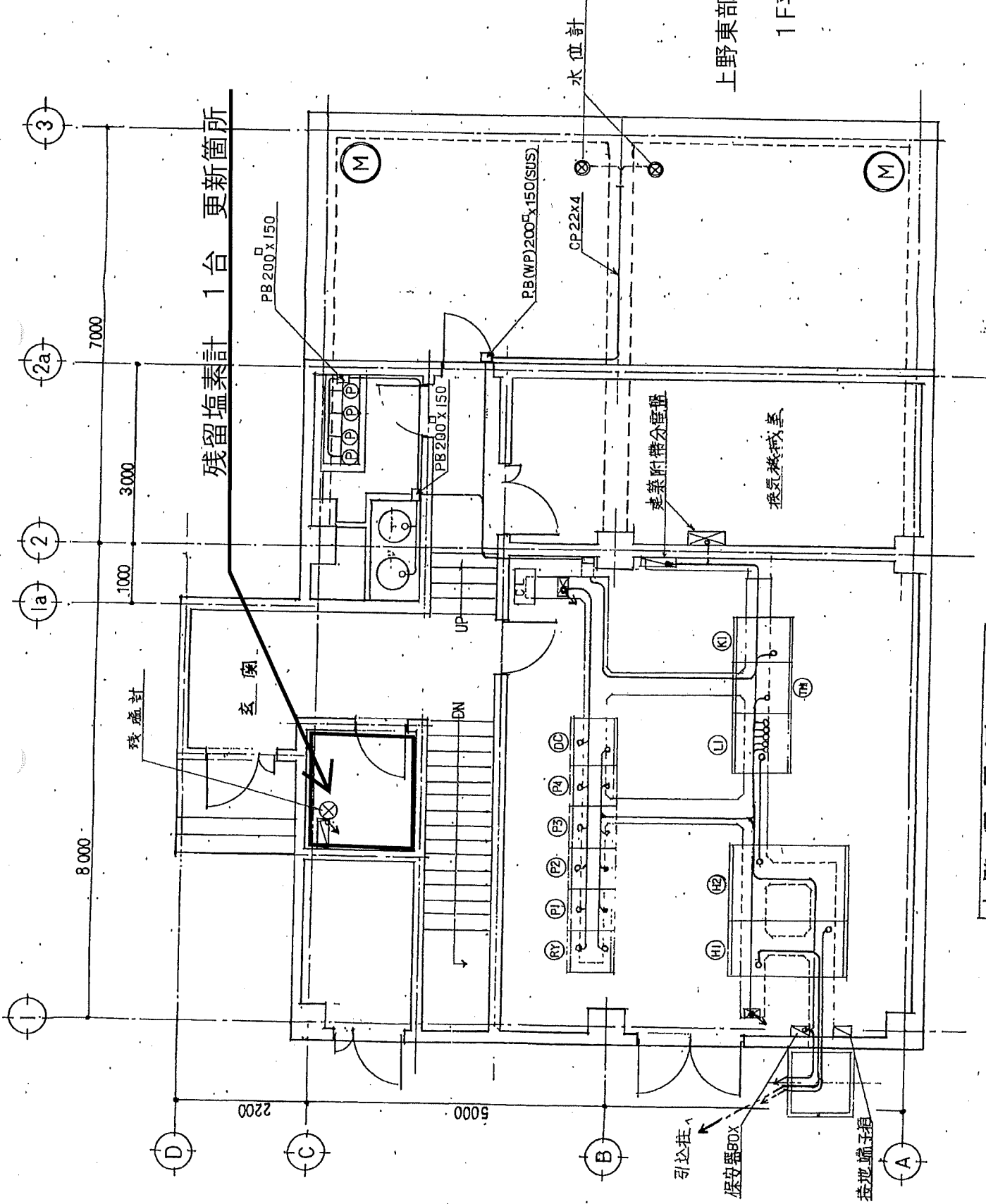
機名	機名
NCL	北部配水池
SCL	南部配水池

送電
 塗装色：外面 内面 マンセル5Y7.7/1 (塗料Vトップ)
 板厚：板3.2、天板板2.3
 配線：新JIS(旧JIS)国産黒、キヤブアニラ青色別
 ハンドル：固定形(錠付)
 基礎図ハ
 ラ細参照下さい

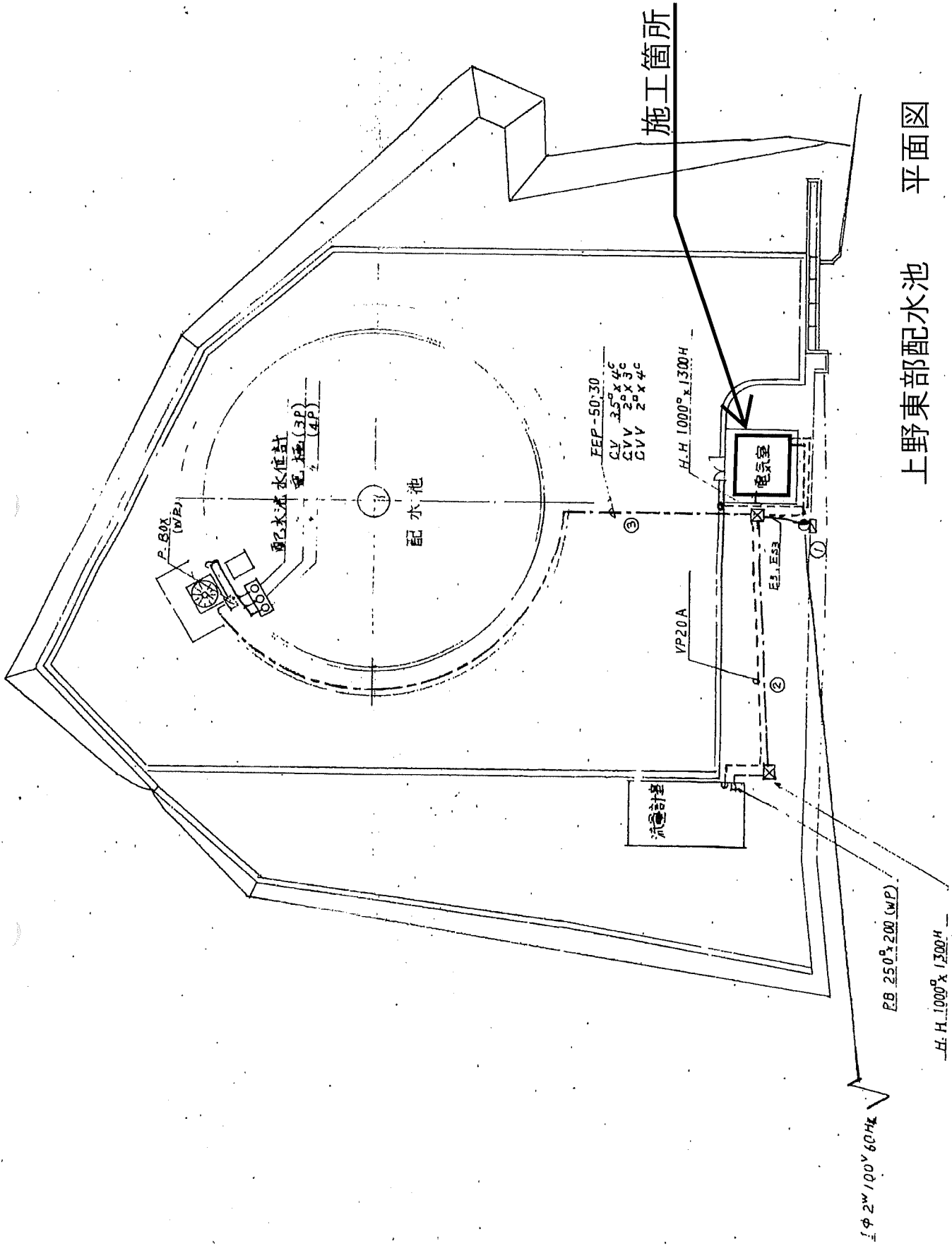
上野南部配水池・北部配水池 既存残留塩素計 設置詳細図

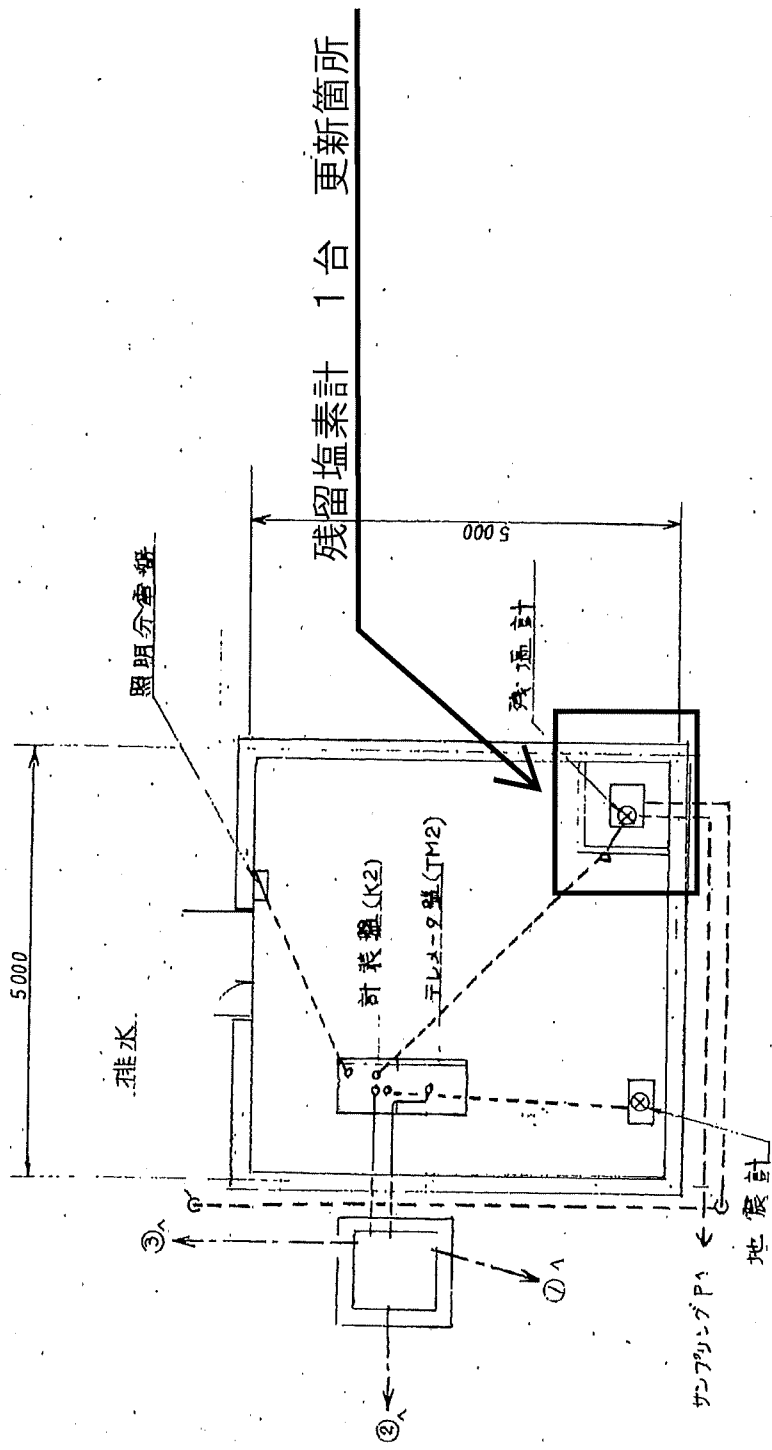
上野東部中継ポンプ場

1F平面図



1階平面図 s=1/60

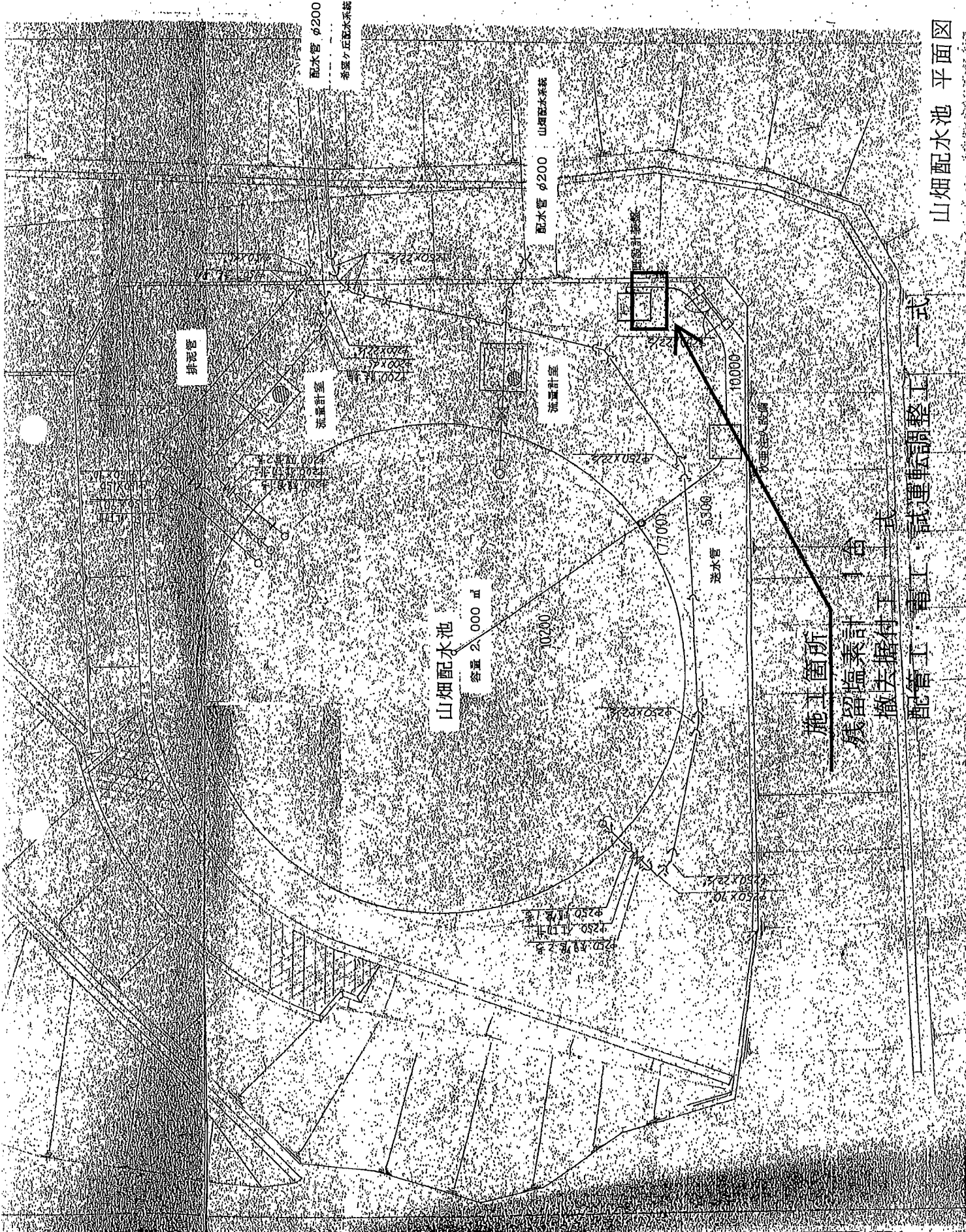




電気室平面図 S=1/60

上野東部配水池 建屋平面図

山畑配水池 平面図



施工箇所
残留塩素計 1台
撤去掘付工一式
配管工 電工 試運転調整工 一式

山畑配水池
容量 2,000 m³

配水管 φ200
希望ヶ丘配水系統

配水管 φ200
山畑配水系統

送水管 5,500

施工箇所

残留塩素計 1台

撤去掘付工一式

配管工 電工 試運転調整工 一式

A B C D E F G H

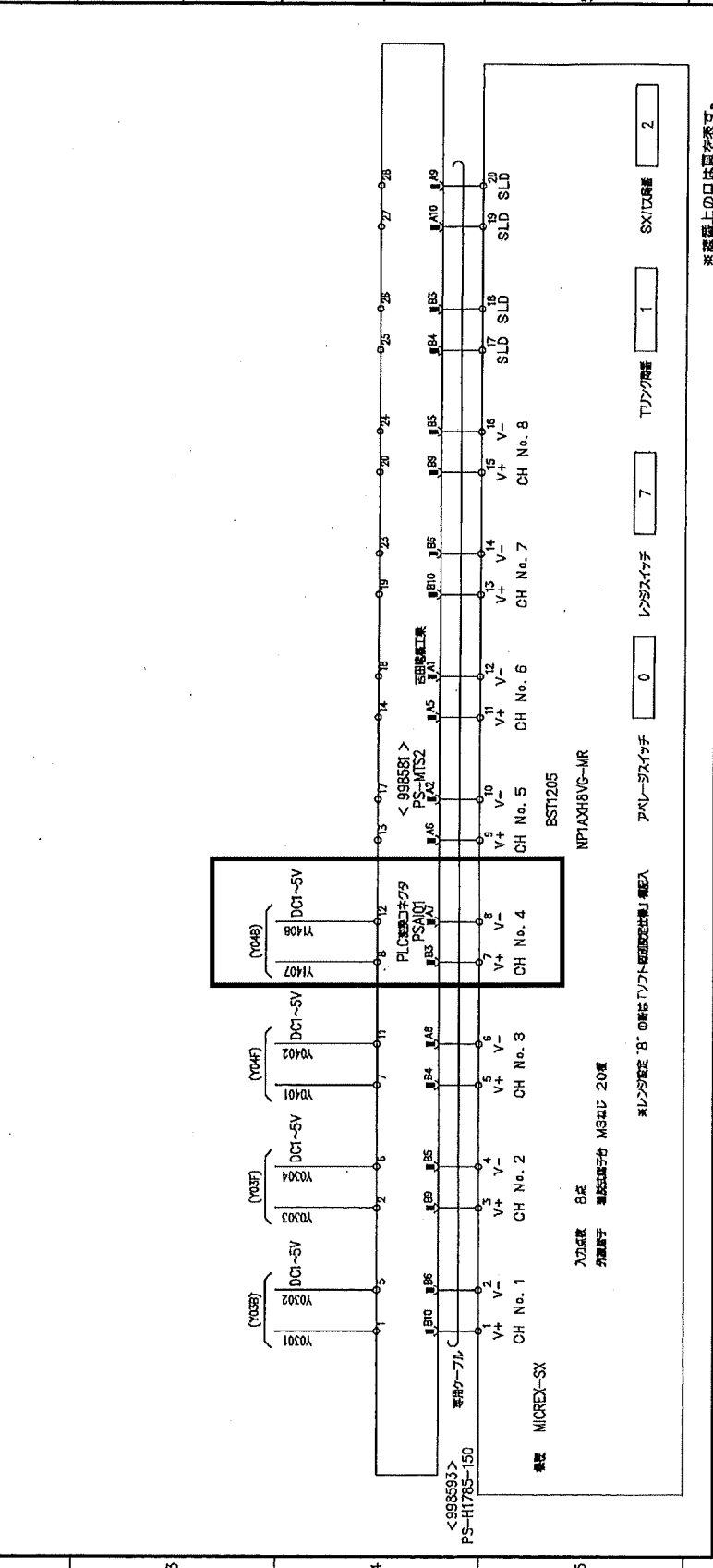
アドレス	CH. NO.	項目名称	単位	レンジ	ソフト名/設定仕様	入出力	チャネル
ZW2.1.0	01	山形配水池 水位	0~8m				
ZW2.1.1	02	山形地区 配水流量	0~80t/h				
ZW2.1.2	03	各管分岐地区 配水流量	0~80t/h				
ZW2.1.3	04	山形配水池 汚濁濃度	0~3ppm				
ZW2.1.4	05	分岐					
ZW2.1.5	06	字種					
ZW2.1.6	07	字種					
ZW2.1.7	08	字種					
ZW2.1.8							
ZW2.1.9							
ZW2.1.10							
ZW2.1.11							

Range 設定

スイッチ番号	入力レンジ	変換範囲
0	-10~10V	-32000~32000
1	0~10V	0~32000
2	0~5V	0~32000
3	1~5V	
4	-10~10V	
5	0~10V	
6	0~5V	
7	1~5V	
8	ソフト設定レンジ動作モード	
9	未使用 (スイッチ番号0の動作)	

Average 設定

スイッチ番号	移動平均処理回数
0	1回 (移動平均処理なし)
1	8回
2	16回
3	32回
4~9	未使用 (移動平均処理なし)



山形配水池 (子局) インターフェース回路

山形配水池 (子局) インターフェース回路

FE475012 Y07

KWD3_27_01c

※ 機器上の口は図を要す。

APU-5Vスイッチ 0 レンジスイッチ 7 トリック降番 1 SW/DI降番 2

入力回路 8段
分岐端子 M32LJ 20個

※ レンジ設定 'B' の時は「ソフト組込設定仕様」を参照

Revisions	Date	Name
c)	2013-01-16	Drawn
d)	2013-01-16	Checked
f)	2013-03-21	
g)	2013-01-16	

46087211

コード表 AN465-2形 無試薬式遊離塩素計

形式	コード					内容
	1	2	3	4	5	
	測定 範囲	伝送 信号	電源 電圧	電源 周波数	エア パーツ	
AN465-2						無試薬式遊離塩素計
	A01					0~1 ppm
	A02					0~2 ppm
	A03					0~3 ppm
		420				出力伝送信号 DC 4~20mA
		010				" DC 0~10mA
		15				" DC 1~5V
			100			電源電圧 AC 100V
			110			" AC 110V
				50		電源周波数 50 Hz
				60		" 60 Hz
					0	エアパーツなし
					AP	エアパーツ有

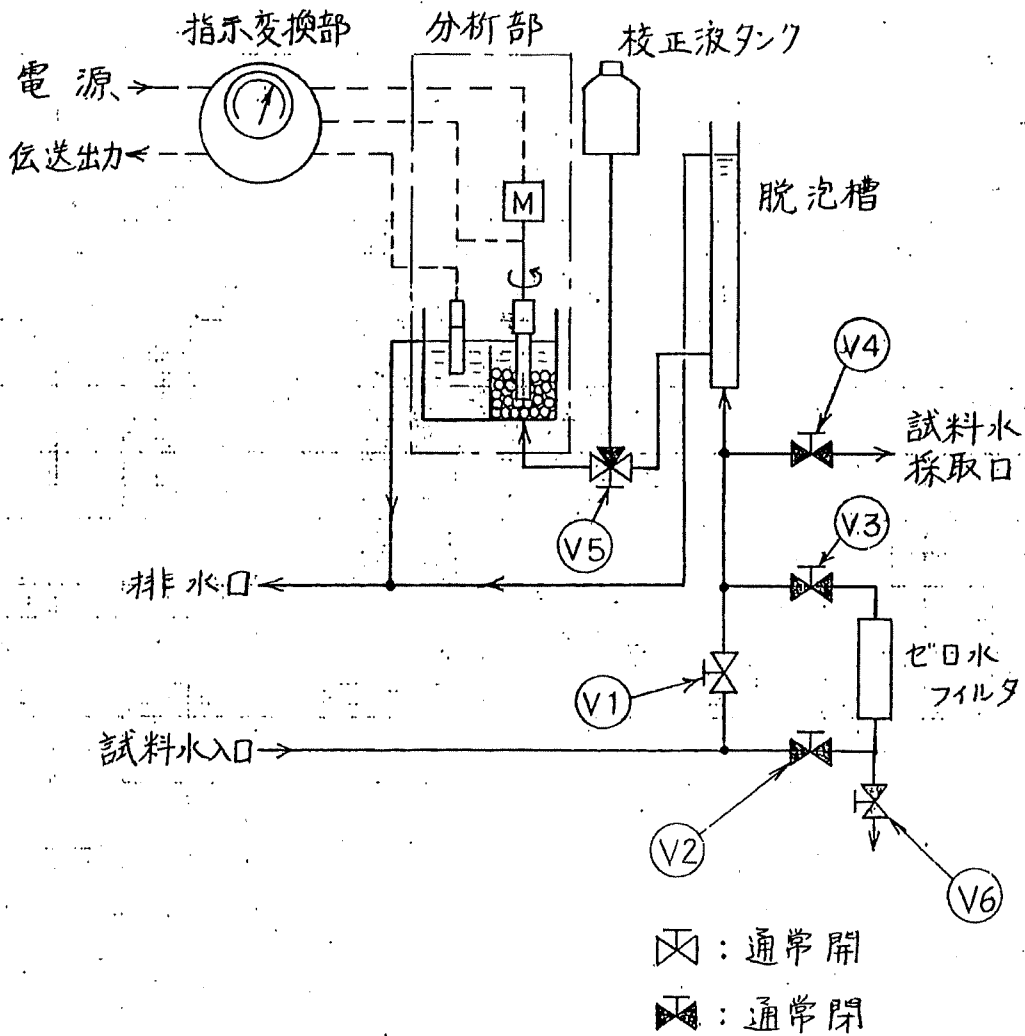
印は標準仕様を示します。
 コード例：AN465-2-A02-420-100-50-0

各施設 既存残留塩素計

入庫	製図	771019	名称 (AN465-2)	投影法	尺度	シート番号	訂正
	審査	771019			:	/	
	承認	771019	コード表				
						図番	32146087211

4G087214

記号
A
バルブ: V6追加
年月日
84.06.01
訂正



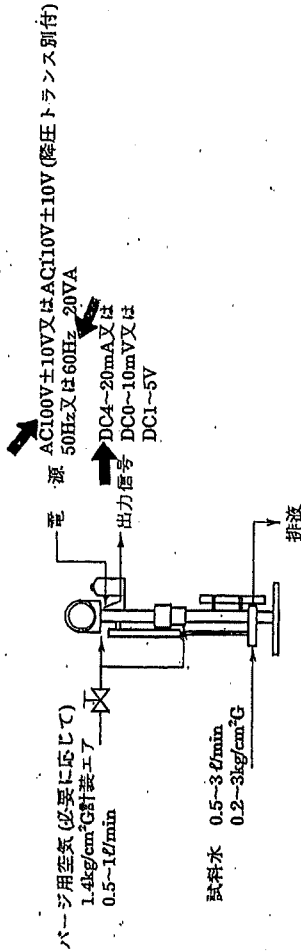
記号	名称
V1	試料水バルブ
V2	フィルタ1次側バルブ
V3	フィルタ2次側バルブ
V4	試料水採取バルブ
V5	校正液切替バルブ
V6	ゼロ水フィルタ排水バルブ

各施設 既存残留塩素計

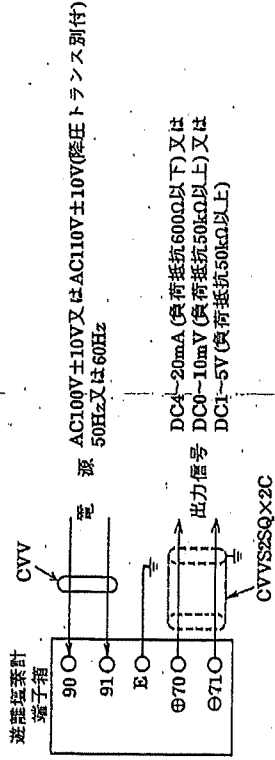
入庫	製図	79-10-19	品名 (AN465)	図番	321 4 G087214
	審査	4-4-4	フローシート		
	承認	79-10-19			

32136087216

1. 測定系統
AN465-2形無試薬式遊離塩素計



3. 配線



- 1) 接地は第3種接地とし、動力用接地とは別にしてください。
- 2) 出力信号線は電源線、ノイズ源より離してください。
- 3) トランシーバーを使用の場合は、電源ケーブルをコンジタットに取替するか又は計器から3m以上離れて御使用ください。
- 4) 遊離塩素計配線口 B20a給用電線貫通金物
- 5) 耐電圧：電源端子-接地端子間 AC1000V 1分間

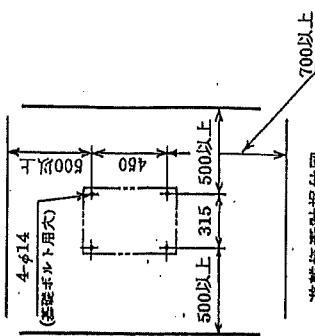
4. 配管

機器の接続口の近くにはユニオンカップリング、伸縮継手などを使用し、機器と配管が簡単に分離できるようにしてください。

- 1) 飲料水配管 (接続口径-Rc1/2めねじ)
13A-16Aの硬質塩ビ管 (VP管)、又は軟質管を御使用ください。また、配管の曲りは極力少なくし、溜まり部がないようにしてください。
- 2) 排液配管 (接続口径-Rc1めねじ)
25A-30Aの硬質塩ビ管 (VP管)、又は軟質管で配管してください。配管距離は数m以内とし、吐出口は大気開放で必ず下降配管にしてください。
飲料水配管と同様に、曲りは極力少なくしてください。
- 3) エアージャ配管 (オアジョン、Rc1/4めねじ)
φ6の金属管で配管し、油分、塵埃のない計表用エアを導入してください。
また、流量調節用絞り弁を御準備ください。
(圧力1.4kg/cm²G、消費量0.5~1 l/min)

2. 据付

- 下記の点に注意して据付け願います。
- 1) 遊離塩素計は防雨構造ですが、直射日光下での使用は避けてください。また、屋外での使用の場合には、防雨処置をしてください。
 - 2) 保守作業の容易に行える場所に据付けてください。
 - 3) 換気の十分行える場所に据付けてください。
 - 4) 遊離塩素計周辺に水がこぼれれば差しつかえないように、据付表面には排水口を設けてください。



既存残留塩素計

訂正	シート番号	図番	32136087216
図形法	1:30	尺度	1:30
入庫	7710-09	名簿 (AN465-2形)	無試薬式遊離塩素計
検定	7710-09	据付	据付
承認		要領	